

総合1位は不動テトラチーム

地盤工学会関東、ソイルストラクチャーコンテスト
地盤工学会関東支部は16日第12回「ソイルストラクチャーコンテスト」を日本大学船橋キャンパス（千葉県船橋市）で開いた。学生や社会人でつくる11チームが参加し、土質材料を締め固めて造る「ソイルブリック」



載荷審査

「ソイルブリック」でその技術力を競った。審査の結果、不動テトラチームが総合1位となった。参加したのは▽日本大学▽横浜国立大学A▽同B▽東京都大学A▽同B▽不動テトラ▽兼松サステック▽関東学院大学A▽同B▽東京電機大学▽東京大学の11チーム。

参加者は事務局が用意した5種類の地盤材料と100円ショップで購入した3つの補強剤を使用してソイルブリックの設計と作製を行い、設計強度通りにいか



に軽くて強い橋を造れるかを競った。審査は設計耐荷重の精度、実測強度、プレテンションの3項目で行った。総合得点が最も高かった不動テトラの構成メンバーは地盤事業本部技術部の鈴木亮彦さん、朝妻涼さん、中出雄也さんの3人。チームリーダーの鈴木さんは「これまでは学生チームが勝つことが多かったのですが、とてもうれしい。設計通りにはいかなかった部分もあり、工夫する余地はまだある。また参加したい」と話した。

関東整備局 大成ロテックに決定

羽田空港 A滑走路 高速脱出誘導路舗装

関東地方整備局は14日に一般競争入札（WTO対象、総合評価方式）を開札した。一東京国際空港A滑走路高速脱出誘導路他舗装等工事」の落札者を24億6700万円で大成ロテックに決めた。

工事場所は東京国際空港

東洋建設Vに決定

横浜港南本牧 岸壁耐震裏込等

関東地方整備局は14日に一般競争入札（総合評価方式）を開札した。「横浜港南本牧地区岸壁（好18好）（耐震）裏込等工事」の落札者を18億3960万円です。東洋建設・あおみ建設・不動テトラVに決めた。

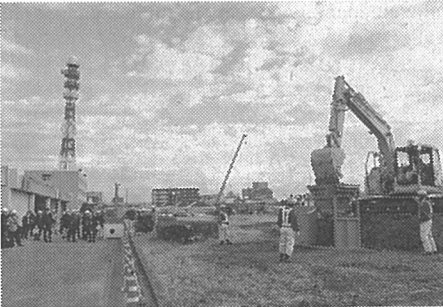
工事場所は横浜市中区南本牧地先。岸壁（好18好）（耐震）の裏込め工、埋め立て工、調査工を施工する。工期は18年7月31日まで。

向の岡工高で出前授業

CCI 神奈川

神奈川県内の建設業団体や官公庁などで組織する「神奈川県魅力ある建設事

栃木県建設業協会（渡邊勇雄会長）は15日、関東地方整備局関東技術事務所（千葉県船橋市）で、大型土のう簡易製作機「クイックホッパー」の実演を行った。土のうを効率的に製作できる技術を広く周知し、災害時の地域貢献などに役立ててもらいたいことが狙い。



クイックホッパー

栃木建協 大型土のう製作機を初実演 関東整備局ら発注者らも見学

クイックホッパーは、同建協の坂本邦夫副会長が考え、開発した。今年7月の案・開発した。今年7月の



坂本副会長

準備も必要だ。国民の期待にこたえるために、参考にしたいと参加者に呼び掛けた。栃木建協は、災害時の炊き出し機も併せて紹介した。土のうは、水害時の応急対応などで大量に必要となる。15年の関東・東北豪雨の際にも活用されたが、大